

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育センターこころ		
○保護者評価実施期間	令和7年1月15日		～ 令和7年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	令和7年1月15日		～ 令和7年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との定期的な面談機会を作ることで、保護者との情報共有の強化。	・人員などの補強や面談スケジュールの枠の確保。 ・LINEなどの活用による連絡システムの効率化	・一貫性を持った関わりを利用児に行うための職員間への情報共有ツールの検討や情報共有する機会の強化
2	計画的な研修に取り組んでいる事。	・自事業所のみでなく、外部事業所にも相談をしながら協力をいただけていること。	・事業所内での計画的な研修計画を担保すること。
3	—	—	—

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラムなどの手薄さ	個別性のある面談などでニーズなどのヒアリング機会は作れているが、保護者同士のつながりの場や学べる場などへの情報提供が課題。	まずは情報提供ができるための情報収集や当事業所での企画していく力をつけることが必要。
2	地域の園やこども園との関わりの少なさ。	送迎時や対象児童のみの情報共有のみとなっていることが多くあり。当事業所での活動などへの広報活動も手薄。	各保育園や幼稚園との連携や活動内容の報告などを行っていくことが必要。
3	—	—	—